



2016年12月 第418号

# スズキ労連

2016年  
12月号

スズキ関連労働組合連合会  
静岡県浜松市南区増楽町20  
電話(053)447-3079 FAX.053-440-2838  
発行人 武藤憲司  
編集人 金子孝枝

## ナイスハート 裾野大会 ふれあいのスポーツ広場

参加者:総勢	376名
障がい児・者(9施設)	122名
付添職員父母	33名
来賓・タレント	14名
ボランティアスタッフ	207名



スズキ労連から  
31名が参加

自動車総連 静岡地協のボランティアスタッフとして参加したみなさん  
ボランティアで参加いただいたスズキ労連実行委員・競技員の皆さん、お疲れ様でした。

### ナイスハート裾野大会

2016年11月19日(土)、自動車総連静岡地協のナイスハートふれあいのスポーツ広場 裾野大会が裾野市民体育館で開催され、スズキ労連より31名が参加しました。大会ではナイスチームとハートチームに分かれ、障がい者の皆さんと共に「ロープ送り」「風船バレー」、そして今年からの新競技「ホール・イン・ワン」などで楽しく汗を流しました。昼食をはさみ、午後からは落語家さんの小噺やポップショーを楽しみ、日本福祉大学のインストラクターによるストレッチ体操、じゃんけんダンスを行い、競技終了後には参加者全員で輪になり「世界に一つだけの花」を大合唱し盛り上がりました。参加者全員の笑顔と施設の方々の感謝の言葉により、元気と感動を頂いた一日となりました。当日は、朝早くからご参加いただいた皆さんありがとうございました。



全員でストレッチ体操



ロープ送り



ホールイワン



風船バレー

### ナイスハートふれあいのスポーツ広場って？

「ナイスハートふれあいのスポーツ広場」は自動車総連の20周年記念事業として、平成4年から財団法人国際障がい者年記念ナイスハート基金の協力を得て開催されています。スポーツを通じてハンディキャップをもった方々と自動車産業に従事する組合員とがふれあいを深め、そういう中から「自立の心と思いやりの心」を育む事を目的として開催されています。

# 2016年自動車総連福祉カンパ

今年も4台の寄贈を  
実施致しました。



社会福祉法人 葵会 “すみれ寮” にソリオを寄贈

10月6日、静岡県浜松市にある社会福祉法人 葵会“すみれ寮”に、スズキ労組高塚支部の推薦によりスズキソリオハイブリッドを寄贈いたしました。寄贈車は主に、利用者の送迎に使われるとのこと。新車のソリオはスタッフの方や施設利用者にも大人気で、キビキビ走るソリオハイブリッドで天竜区にある施設の皆さんの行動範囲が広がればと思います。



社会福祉法人 池田町社会福祉協議会  
障害福祉サービス事業所“ふれ愛の家” にエブリイを寄贈

10月27日、岐阜県掛斐郡にある社会福祉法人 池田町社会福祉協議会 障害福祉サービス事業所“ふれ愛の家”に岐阜スズキ販売労組の推薦によりスズキエブリイを寄贈いたしました。エブリイは、施設で生産した農作物や、物品の運搬に利用され、車両が不足していた中で、今回の寄贈は、スタッフはもとより、利用者の皆さんにも喜んで頂きました。



社会福祉法人 長崎市社会福祉協議会  
保護授産施設“八坂授産場” にエブリイを寄贈

11月15日、長崎県長崎市にある社会福祉法人 長崎市社会福祉協議会 保護授産施設“八坂授産場”にスズキ販売労働組合長崎支部の推薦によりスズキエブリイを寄贈いたしました。八坂授産場では、地域の公園清掃や農作物の生産・販売などを手掛けており、それらに使用する車両が少なく、不便を強いられていました。今回のエブリイの寄贈により、利用者の送迎や、収穫物の運搬など大変便利になりました。



社会福祉法人 新和会 児童心理療育センター  
“みらい” にワゴンRを寄贈

11月30日、鳥根県出雲市にある社会福祉法人 新和会 児童心理療育センター“みらい”にスズキ販売労働組合鳥根支部の推薦によりスズキワゴンRを寄贈いたしました。こちらの施設は、これまで車を所有していなかったため、寄贈の日は「やっとこの時が来た！」とスタッフの皆さんは大喜びでした。今回、寄贈したワゴンRは主に施設利用者の通院や買い物等の送迎に使用されるとのこと。

車両寄贈に関する費用は、7月に皆さんにご協力いただいた「自動車総連福祉カンパ」のカンパ金から拠出されております。組合員一人ひとりの「気持ち」の代弁者として、今後もスズキ労連は小規模の社会福祉施設への車両寄贈を中心に福祉活動を行い、社会貢献に努めて参ります。ご協力、誠にありがとうございました。

どんなことでもOK!  
お気軽にご相談下さい。

スズキ労連  
労働相談  
窓口

仕事、職場、労働条件、コンプライアンス、人間関係、私生活…  
悩みはいろいろあるけれど、職場ではちょっと相談しにくいなあ。



こんな時にはお電話を!

0120-500-073  
\*月～金 9:00～18:00  
相談無料・秘密厳守

【スズキ労連】 機関誌に対するご意見・ご要望が  
ございましたら編集部までお気軽にお寄せ下さい。

編集部 〒432-8062 浜松市南区増楽町20  
TEL.053-447-3079 FAX.053-440-2838  
e-mail : kaneko@suzuki-union.or.jp

◇スズキ労連ホームページ◇  
<http://saw.gogo.tc/>

\*スズキ労連の福利厚生・スズキ労連機関紙  
共通パスワード… saw2007

【編集後記】  
2016年もあとわずか。我が家の話となってしまうが、今年とはにかく「出た!」でも大当たりの話ではなく、銭の話である。わたし特製の今後の人生の設計図、ライフプラン表を眺めると、確かに出るわ出るわ・・・ライフイベントが重なるその時期に突入している。今年春に子供が進学の為に家を出た。人生の3大資金のひとつである教育資金は、子供がゼロ歳の時から、コツコツコツ貯蓄していたものの、それはこの1年だけで底を尽きかけている。大学の授業料と下宿代などは全体の支出の中でも一番大きな割合を示している。年の瀬、今一度家計を見直し、減りゆく残高を眺めながら、それでも夢への実現に向けて再びコツコツコツ。かねごん